

筑前町立大刀洗平和記念館
新型コロナウイルス感染症予防対策について

大刀洗平和記念館では、新型コロナウイルス感染症予防対策として下記の取り組みを行っています。

【館内】

- ・受付、応接室、事務室には飛沫感染防止のための透明ビニールシートを設置しています。
- ・入館者用アルコール消毒液を入口に設置を行っています。
- ・館内のこまめな清掃、階段手すり、トイレドア等の消毒を行っています。
- ・当館の展示室は、常時換気がなされている構造となっており、さらに一部空気清浄機を設置しております。

【スタッフ】

- 全員…毎朝の検温、マスクの着用を行っています。
※本人や同居家族が発熱した等、感染が疑われる場合は自宅待機の対応を行っています。
- 受付…手袋着用又は接客ごとにアルコールによる手指の消毒を行っています。
金銭等の受渡しは、トレーを用いて行っています。
- 解説員…フェイスシールドの着用を行っています。

【お客様へのお願い】

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・入館前にアルコール消毒液にて手指の消毒をお願いします。
- ・一定の距離を保つての見学をお願いします。
- ・資料、展示物、壁等に触れないようお願いします。
- ・体調のすぐれない方は入館をご遠慮ください。
- ・検温システムにより検温を行っております。(37.5度以上の方は入館をお断りしています)
- ・なるべく会話を控え、大声での会話はご遠慮ください。

【その他】

- ・団体のお客様には、多目的室において解説等を行っています。
- ・多目的室は通常 200 名の定員ですが、適切な距離を保ったイスの配置を行い、上限 160 名での対応を行っています。2 班に分かれてのご案内になることもございます。
- ・フィールドワークについては、当面は休止とさせていただきます。
- ・多目的室を 1 団体が退室された後には、イスや手すり等の消毒を行っています。
- ・団体のお客様は、来館が近くなりましたら、必ず打ち合わせをお願いいたします。

※2022年6月1日現在の対応です。

今後、国や町の対策本部の方針に基づき、変更される場合がありますのでご了承ください。